

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	学校教育課
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-839-2616
	基本事業	教員の資質向上と教育指導体制の充実		事業実施主体	市
	事務事業	研究指定校研究推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	国・県から研究指定校等事業を受けることで、学校課題の解決及び学校教育活動の改善・充実を図るとともに、教職員の資質・能力の向上を図る。		
29年度概要	国・県から事業を受託し、研究指定校が必要とする経費を支出する。研究推進についての指導・助言を行う。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	高松市立小・中学校
意図(どのような状態にしたいか)	研究指定校等事業の実施により、学校課題の解決等を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
研究推進についての指導・助言を行った学校数	校			6	9	9

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	研究指定校等事業の成果を生かしている学校数の割合	%	目標値			11	11	11
			実績値			14		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 研究指定等事業の受託を希望する学校への支援により、校課題の解決等を図りながら、目標を概ね達成できた。 (目標達成度)						(達成度) 127.3%	
								35点
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	4,628	5,559	6,131	5,926
(事業費)	[円]	937	1,720	2,205	2,000
(職員人件費)	[円]	3,691	3,839	3,926	3,926

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入) 研究指定校としての取組みにより、教育活動の工夫、改善に大きく貢献している。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入) 事務処理が煩雑になるため、学校と市教委の連絡を密にし事務負担の軽減を行う。			